

第1回 橿原神宮奉納全国弓道大会 実施要項

1 大会開催の趣旨

橿原の地は神武天皇が即位された日本建国の地であります。大和三山の一山である畝傍山の麓東南には神武天皇を祀る橿原神宮が鎮座し、東北には神武天皇御陵が位置しています。

古事記・日本書紀には神武天皇と弓矢にかかわる多くの記載があります。

また、戦後には弓道界再建の全日本弓道連盟第1回定期大会が開かれた、弓道との関係が大変深い地でもあります。

本大会は、この弓道にゆかりの深い橿原の地の橿原神宮の境内にて、弓道技能の向上と弓友相互の親睦を図り、弓道の発展に寄与することを目的に開催します。

2 主 催	橿原市弓道協会		
3 後 援	橿原神宮・橿原市・橿原市教育委員会・(公社) 橿原市スポーツ協会・ 橿原商工会議所・(一社) 橿原市観光協会・橿原市武道協議会・奈良県・ (公財) 奈良県スポーツ協会・奈良県弓道連盟		
4 主 管	橿原神宮奉納弓道大会実行委員会		
5 期 日	令和7年3月9日(日)		
6 会 場	橿原神宮境内特設弓道場(斎館前)	奈良県橿原市久米町934	
7 競技種目	近的競技		
8 競技種類	個人競技		
9 競技種別	有段者の部(男子・女子)、称号者の部(男子・女子)		
10 競技内容	予選(奉射)	: 的中制(坐射: 直径36cm霞的)	
	決勝	: 的中制(坐射: 直径24cm星的)	
11 競技日程	受付	7:00~	神宮会館
	※締切時間は特に設けないが、第三控で不在時には棄権となる。		
	神宮正式参拝(希望者)	8:00~	神宮内拝殿
	※希望者は、7:50までに神宮会館前に集合。		
	(墓目)		神宮内拝殿
	開会式	9:00~	特設弓道場(斎館前)
	矢渡		特設弓道場(斎館前)
	特別演武		特設弓道場(斎館前)
	予選(奉射)	10:00~	特設弓道場(斎館前)
	※一般女子・一般男子・称号女子・称号男子の順で奉射する。		
	決勝(競射)	14:30~	特設弓道場(斎館前)
	閉会式(表彰式)	競技終了後	特設弓道場(斎館前)

- 1 2 競技方法 (1) 各種別とも奉射（四つ矢）を行う。
但し、参加人数及び運営の都合により、矢数を変更する場合がある。
(2) 奉射は、4人立2射場「競技における行射の要領（坐射）」により行う。
(3) 決勝は、奉射皆中射による射詰競射（直径24cm星的）を行い、優勝を決定する。
的中を逸した場合は、優勝決定以外は遠近競射（36cm霰的）により順位を決定する。
- 1 3 表彰 (1) 各種別、優勝～5位に賞状・賞品を授与する。
(2) 各種別、優勝～3位に賞状・賞品を橿原神宮より授与する。
(3) 各種別、優勝～3位に賞状を橿原市より授与する。
(4) 参加者全員に記念品を贈呈する。
- 1 4 参加資格 (1) 初段以上の有段者及び称号受有者
※参加種別は、参加申込時のものとする。
(2) 各都道府県弓道連盟（地連）に加盟する一般会員であること。
(3) 本大会は、大会役員及び競技役員も参加できる。
- 1 5 適用規則 公益財団法人全日本弓道連盟「弓道競技規則」ならびに本大会要項による。
- 1 6 参加人数 有段者の部・称号者の部を合わせて200人程度とする。
※申込多数の場合は、矢数を変更して、参加人数を増やす場合もある。
- 1 7 参加申込 (1) 申込：橿原市弓道協会の「橿原神宮奉納全国弓道大会」のページから参加申込書をダウンロードし、必要事項を明記し、下記にメール添付で申し込むこと。
【メール】 kashihara910hounou@gmail.com
【橿原神宮奉納全国弓道大会 HP】
<https://kashiharakyudo.wixsite.com/home/橿原神宮>
- 
- (2) 振込：参加申込を受付後、申込代表者に受付番号を記載した確認メールを送付するので、代表者は、受付番号を氏名の前に記載し、下記口座に参加費を振込こと。
例) 0910 橿原太郎
※氏名欄に数字の追記ができない場合は事務局に連絡下さい。
【振込先】南都銀行 神宮前支店[店番:510] 普通預金 口座番号：2232198
橿原市弓道協会 理事長 衛藤博史
(カシハラシキョウトウキョウカイ リジチョウ エトウヒロシ)
- (3) 問合せ先：橿原市弓道協会 衛藤博史
TEL：080-3139-9632、Mail：h_eto@maia.eonet.ne.jp

- 18 参加費 1名：3,000円(天災その他不可抗力により中止とした場合の返金は行わないが、記念品は郵送する。)
- 19 締切日 令和6年12月21日(土)
- 20 宿 舎 各自手配
- 21 注意事項
- (1) 受付は決められた時間内に本人が行うこと。
 - (2) 選手の服装は、弓道衣または和服とし、受付で配布するゼッケンを右腰前につけること。(和服の場合は、入場前に肌抜き、襷がけを行うこと。)
 - (3) 第3控で不在の場合は、棄権とみなす。
 - (4) 参加者を対象に主催者で傷害保険に一括加入するが、参加者各位においてもスポーツ安全保険に加入することが望ましい。
 - (5) 参加者は、健康保険証を持参すること。
- 22 映像等の取り扱いについて
- 個人が撮影した画像・動画などのインターネット配信等については、撮影者において、被写体となる方の同意を得るなどして、肖像権侵害等の問題を生じないように、十分に配慮すること。権利侵害の可能性や疑問が残る場合には、他者の権利を尊重して撮影・配信等を中止すること。
- 23 その他
- 申込書の提出により、以後の関係資料について下記の取り扱いの旨、承諾を得たものとする。
- (1) 大会プログラムならびに関係書類への記載(氏名、所属地連、称号、段位)
 - (2) 大会結果報告として、地連会長宛文書及び月刊『弓道』・ホームページへの記載(氏名、所属地連、称号、段位)
 - (3) 報道機関、写真業者等の写真撮影とその掲載等については、主催者は関知しない。関係各法例の遵守する義務は、写真撮影者にあることを主張する。

以上

日本建国の地
檜原で弓を引く

第一回

檜原神宮奉納全国弓道大会



令和7年 3月 9日 日 檜原神宮 境内仮設弓道場

種目 近的競技 種別 一般の部(男子・女子)

参加費 3,000円 称号者の部(男子・女子)

申し込みは
こちらから



主催 檜原市弓道協会

後援 檜原神宮、檜原市、檜原市教育委員会、(公社)檜原市スポーツ協会、檜原商工会議所
(一社)檜原市観光協会、檜原市武道協議会、奈良県、(公財)奈良県スポーツ協会、奈良県弓道連盟

特別協賛 弓射矢子具店



猿飼弓具店



有限会社鳥山油脂